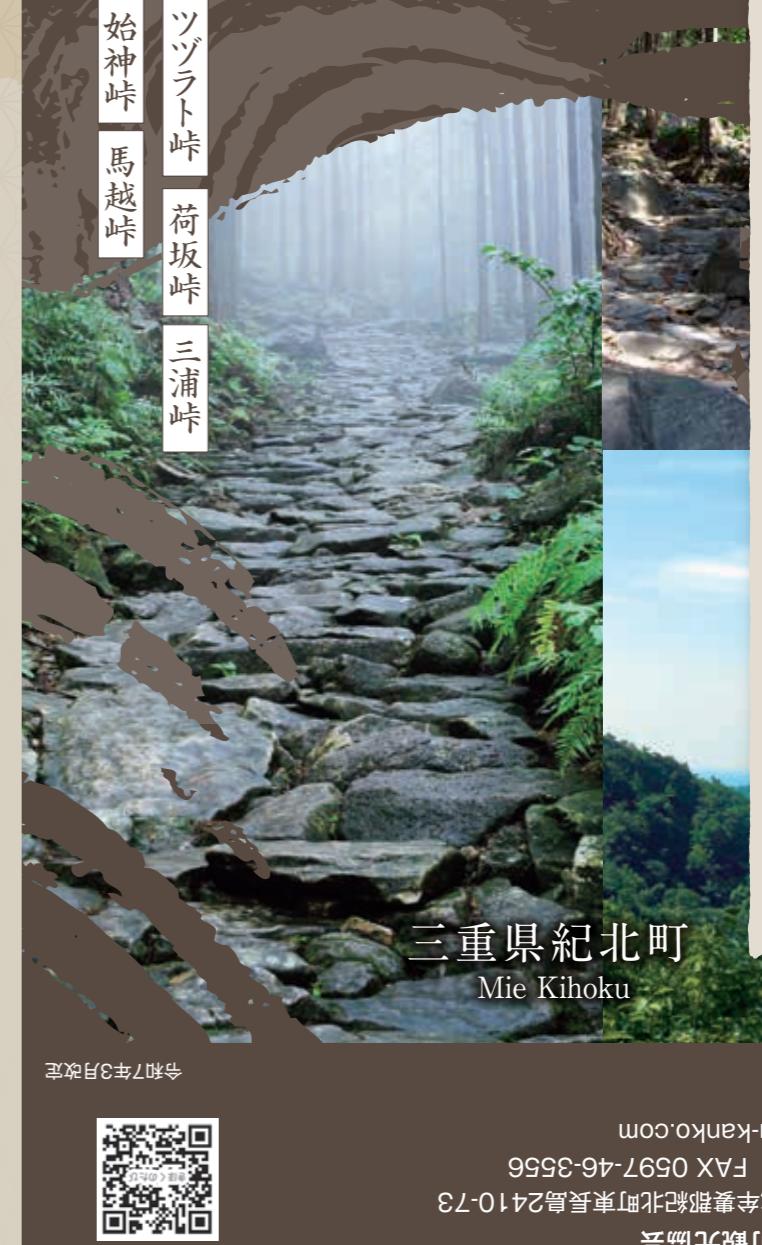


世界遺産 紀伊山地の霊場と参詣道

一般社団法人紀伊町観光協会
会員登録・会員登録

TEL 0597-46-3555 FAX 0597-46-3556
https://www.kihoku-kankou.com



熊野古道

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は、熊野三山と呼ばれている熊野速玉大社・熊野那智大社・熊野本宮大社とそれらに詣でる参詣道、それに高野山・吉野・大峯などが、2004年7月に登録された。この参詣道である大辺路、中辺路、小辺路、伊勢路を総称して熊野古道と呼んでいる。

京都から和歌山、田辺を通る道「中辺路」は、皇族・貴族に多く利用されたのに對し、伊勢からのコース「伊勢路」は、庶民の道として、多勢の巡礼姿の旅人が往来した。



熊野古道伊勢路シンボルマーク



伊勢から新宮まで、4kmごとに設置されている道標にはこのマークが、使われている。

赤白目印



世界遺産範囲外では、熊野古道伊勢路を示すためヨーロッパでも使用されている赤白目印が設置されている。

伊勢路道標



各峠の世界遺産登録区間には、約100m間隔で伊勢路道標が設置されている。けがや急病の際には、峠名と道標の番号を伝えることにより、位置を特定しやすくなり救助活動に役立つ。また、紀北町の山にはツキノワグマが生息しているので注意が必要。



1 ツヅラト峠

Tsuzurato-togePass

●標高 357m ●所要時間 4 時間

●距離 約 9.5km (JR 梅ヶ谷駅～JR 紀伊長島駅)

かつては伊勢の国と紀伊の国の国境となっていた峠で、伊勢から熊野へ向かう旅人は、この峠ではじめて熊野の海を目にすることができた。

峠の名ツヅラトは九十九折のことでの道が折れ曲っていることからこの名がつけられたという。



① 定坂小公園



② 登り口



③ 峠の東屋



④ 野面乱層積



⑤ 分岐



⑥ 分岐

2 荷坂峠

Nisaka-togePass

●標高 241m ●所要時間 2 時間 30 分

●距離 約 7.5km (JR 梅ヶ谷駅～JR 紀伊長島駅)

紀州の玄関口は長らくツヅラト峠であった。しかし、諸説あるが一般には江戸時代初期にツヅラト峠から荷坂峠に本街道が変更されたとみられている。

道は比較的歩きやすく、4月中旬から下旬の頃になると、オンツツジやモチツツジの花が一斉に咲き、歩く人の目を楽しませてくれる。



① 国道入り口



② 下り口



③ 沖見平



④ オンツツジ(4月中旬～下旬)



⑤ 登り口



⑥ 分岐道



3 一石峠～サボ鼻道～三浦峠

- 標高 113m
- 所要時間 3 時間 30 分
- 距離 約 7.6km (加田教会前バス停 ~ JR 三野瀬駅)

国道から少し入り、JRの踏切を過ぎると一石峠の登り口となっている。入口には温かみのある顔の無縁地蔵が佇み、林道を進むと、美しい浜のある古里の集落に入る。そこを抜け国道古里トンネルの脇からサボ鼻道へ入り進むと洋々とした海、点在する島々、ここからの展望が古くから「紀伊の松島」と呼ばれている絶景ポイントである。



4 始神峠

- 標高 147m
- 所要時間 2 時間 40 分
- 距離 約 4.8km (始神さくら広場 ~ 江戸道 ~ 峠 ~ 明治道 ~ 大舟橋)

三浦側の太地海岸から登る江戸道と国道側から山腹を通る明治道があり、峠で交わるため周回することもできるコースとなっている。峠からの景色はまさに絶景である。古くには富士山が見えると文献には記されている。



5 馬越峠

- 標高 325m
- 所要時間 3 時間
- 距離 約 4.6km (鷺毛バス停 ~ JR 尾鷲駅)

紀北町と尾鷲市の境となる峠で、約2kmの石畠が一面のシダとヒノキの美林の中に続いており、「夜泣き地蔵」「可涼園桃乙句碑」など見どころも多く、熊野古道の中でも特に人気のある峠である。石畠は濡れいると非常にすべりやすいので注意が必要。

